

2022年6月3日
Institution for a Global Society株式会社

**昭和女子大学附属昭和小学校、エビデンスベースの教育に向けて、
児童の資質・能力をデータで可視化するAi GROWを導入
-私立小学校で初の導入-**

Institution for a Global Society 株式会社(本社 東京都渋谷区、代表取締役社長 福原 正大、以下 IGS)は、私立小学校初[※]の導入事例として、昭和女子大学附属昭和小学校に、児童・生徒の思考力・表現力・判断力等を可視化・データ化する、評価ツール「Ai GROW (アイ・グロー)」を導入決定いただいたことをお知らせします。
※ 学校との直接契約(有償)での初導入

■ポイント

- AIを活用した相互評価ツール「Ai GROW」は、児童・生徒の思考力・表現力・判断力等を可視化・データ化し、定期的に能力の成長を測ることが可能
- 同校は、児童の自己理解やキャリア基礎形成および教育効果の可視化・カリキュラム改善につながることを期待し導入
- 私立小学校で初のAi GROW導入。6月9日に小学6年生104名が受検予定(取材可能)

■Ai GROW 導入背景

<Ai GROWとは>

学力と異なり、従来のペーパー・テストでは評価が難しいとされる「非認知能力等」を可視化する評価ツールです。能力を児童同士で評価し、かつ評価の偏りや忖度をAIで補正することで、公正な評価を実現しています。定期的に受検することで、児童の資質・能力の成長をデータ化し、推移を把握することができます。すでに国内外で250校以上の小学校・中学校・高等学校にご導入いただいています。



Ai GROW 生徒の資質・能力を、AIを活用して可視化する評価ツール



生徒同士の相互評価にAIで補正を加えることで、忖度や評価の甘辛などの「評価のバイアス」を極小化。

(左: Ai GROW受検の様子(他校)、右: 受検画面イメージ)

※取材のお問合せ先: IGS株式会社広報チーム(佐藤璃子) ※

携帯: 070-1459-8567 代表電話: 03-6447-7151 Email: r.sato@i-globalsociety.com



(上：Ai GROW受検結果レポート。受検完了後、即時に端末へ送られる)

<エビデンスベースの教育に向けて、児童の資質・能力の成長をデータ化>

導入背景として前田崇司校長に以下のコメントをいただきました。

「本校では、2022年度から『Lead yourself 自分リーダーシップ』の発揮を6年間を通して育成する資質・能力の柱としています。これまでの伝統を基盤としつつ、「主体性」や「自己効力感」を育成する教育課程を実施していきます。目標を達成するためには、教育課程の成果を常に評価し、エビデンスベースで教育課程を改善する必要があり、評価ツールとしてAi GROWを導入しました。」

■ ご取材時のイメージ



・ 受検当日の様子

生徒がタブレット端末に表示された質問に回答する様子
※生徒・教員の顔や名前は非公開

・ 学校関係者へのご取材

Ai GROW導入の意図や、今後の学校方針やお取り組みについてのコメント

・ IGS教育事業担当者への取材

教育業界全般や、ICT教育・EdTech関連のコメント、およびIGSサービスに関するコメント

・ 新たな教育(e-MAP)の取材

昭和女子大学附属昭和小学校は英語教育に特徴があり、同一キャンパス内のブリティッシュ・スクール・イン・トウキョウ昭和、Temple University, Japan Campusとの交流で英語の実践力を高めています。加えて、教科内容(Content)の学習と外国語(Language)の学習を組み合わせた外国語習得法CLIL(Content and Language Integrated Learning)の前段階として、五感に重きを置く実技教科(図工、音楽、体育)を専科教員と英語科教員で協働で教える新たな教育「e-MAP」を開発しました。2022年度から低学年を対象に実施しています。

プレスリリース：<https://es.swu.ac.jp/all/2022/37627/>

※取材のお問合せ先：IGS株式会社広報チーム（佐藤璃子）※

携帯：070-1459-8567 代表電話：03-6447-7151 Email：r.sato@i-globalsociety.com

■appendix

<Ai GROW (アイ・グロー) とは>

児童・生徒・学生の資質・能力と、教育効果を可視化する、教育機関向け評価ツールです。潜在的な性格診断（IAT）の他、能力評価の際に生徒の相互評価にAIの補正を加えることで、評価バイアスを極小化。資質・能力を定量化し、即時フィードバックが可能です。2019年4月のリリース以来、250以上の学校が利用。経済産業省「未来の教室」実証事業、埼玉県戸田市の実証事業の教育効果検証に採用されている他、「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」、「WWL（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアム構築支援事業」「SSH（スーパーサイエンスハイスクール）」（文部科学省）の効果検証にも活用されています。

Ai GROWサービスサイト：<https://www.aigrow.jp/aigrow>

・AIや心理学を活用し、評価バイアスを極力排除した設計に

従来の相互評価（360度評価）は、評価の甘辛・忖度等、「評価の偏り（バイアス）」が発生しやすくなりますが、Ai GROWの相互評価では、評価の偏りをAIが補正します。また、児童・生徒・学生がスマホや端末で回答する際、指の動きやかかった時間などの要素も踏まえた「評価の信頼度」をAIが分析した上で、評価結果を補正しています。（特許技術）

更に、従来の適性検査は選択式の回答であるため、回答者が「社会的に望ましいとされる性格になるように回答をする」など、意図的な回答が見られます。これに対し、Ai GROWの気質（生まれ持った性格）診断では、潜在的な性格を測る心理学の手法（IAT）をスマホで行うことで、児童・生徒の気質をより正確に測ることができます。（特許技術）

■昭和女子大学附属昭和小学校 概要

東京都世田谷区にある、創立100年以上になる昭和女子大学附属の小学校です。建学の精神「世の光となろう」を礎に、グローバルな未来に生きる子どもたちの育成を目指し、「確かな学力を育てる教育」の推進と、三つの目標を軸に教育活動を展開し、それにより高い倫理観と自立心、豊かな感性も備え持った、真の国際人を育てています。

所在地：〒154-8533 東京都世田谷区太子堂1-7-57

設立：大正9年（1920年）

学校サイト：<https://es.swu.ac.jp/>

■Institution for a Global Society (IGS) 株式会社 会社概要

「分断なき持続可能な社会を実現するための手段を提供する」を企業パーパスに掲げるEdTech/HRTech企業。2021年12月29日に東証マザーズ市場（現・グロース市場）に上場。

所在地：〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1-11-2 4F

設立：2010年5月

資本金：388百万円

事業内容：AIを活用した人材評価プラットフォームを企業や学校に提供

コーポレートサイト：<https://www.i-globalsociety.com/>

※取材のお問合せ先：IGS株式会社広報チーム（佐藤璃子）※

携帯：070-1459-8567 代表電話：03-6447-7151 Email：r.sato@i-globalsociety.com